

連合奈良 2021 春季生活闘争総決起集会 宣言

2021 春季生活闘争がいよいよスタートする。

私たちの暮らしは、かつてないほどの危機に直面している。新型コロナウイルスの猛威は未だ止まず、コロナ禍を起因とした倒産や、失業による収入減少といった深刻な事態が生じている。とりわけ、短時間・有期・契約等で働く者やフリーランスで働く者といったセーフティネットが脆弱な層は、仕事と生活の危機に瀕している。

今わが国に求められていること ——。それは、国民一丸となった感染症対策とともに、日本経済を再び自律的成長の軌道に乗せることである。そのためには、社会全体で雇用の維持・創出に取り組むことを大前提に、労使の信頼関係の下で積み上げてきた「賃上げ」の流れを止めることなく、コロナ禍で懸命に社会機能を支えているいわゆるエッセンシャルワーカーや、社会基盤を支える中小企業や有期・短時間・契約等労働者の処遇を「働きの価値に見合った水準」へと引き上げていく、すなわち、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」を実現していくことに他ならない。

2021 春季生活闘争は、これまで経験したことのない環境下での取り組みとなるが、だからこそ労働組合の真価を発揮する時である。企業や職場の置かれた状況や「with/after コロナ」の働き方も含めた課題を提起できるのは労働組合だけであり、職場や社会の未来を変えることができるのは、労働組合に集う私たち自身である。

今こそ、「誰もが希望を持てる社会を実現！安心・安全に働ける環境整備と『底上げ』『底支え』『格差是正』で」をスローガンに、すべての職場、地域が、それぞれの最大限を尽くし、「みんなの春闘」に果敢に挑戦していこう。

連合奈良は、ここに 2021 春季生活闘争の開始を宣言する。

2021 年 3 月 5 日

連合奈良 2021 春季生活闘争 総決起集会